

真依子

okoto no hikigatari

ライブ & シネマ

伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞2008【中編の部】大賞受賞
石田摩耶子(茨木市在住)初監督作品 真依子主演映画

「ヤング通りの住人たち」上映



平成22年
6/12 [土] 15:00開演(14:30開場)
茨木市市民総合センター
クリエイトセンター・センターホール

茨木市駅前四丁目6番16号 072-624-1726 / JR 茨木駅から東へ、阪急茨木市駅から西へ徒歩10分

【全席自由】 前売 2,000円 当日 2,500円

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKA メセナカード各会員は10%引き
(各会員割引の取り扱いは文化振興財団のみです)

◆チケットのお申込み・お問い合わせ [3月12日(金)予約開始]

(財)茨木市文化振興財団・事業係 072-625-3055 (ユーアイホール1階 9:00~17:00)

*発売初日(3/12)は電話予約のみ。予約精算・窓口販売は翌日(3/13)から下記のチケットカウンターで
①ユーアイホール 9:00~20:00／土・日・祝は17:00まで②クリエイトセンター 9:00~17:00

◆その他の販売所(初日店頭販売有り)

ローソンチケット 0570-000-777・Lコード予約 0570-084-005 (Lコード 57015)

電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 100-182)

◆主催:(財)茨木市文化振興財団 ◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会

- 15:00~16:00 「ヤング通りの住人たち」上映
- 16:00~16:15 石田監督&真依子ガールズトーク
- 16:15~16:30 休憩
- 16:30~17:30 真依子ライブ



伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞2008【中編の部】大賞受賞 石田摩耶子初監督作品

ヤング通りの住人たち

監督・脚本 石田摩耶子 出演 北川真依子 龍野順子 横井基子 羽束涼介

young-dori.com

真依子 Maiko

誕生日：3月11日／出身地：滋賀県（現在は滋賀と京都を行ったり来たり）／趣味：部屋の模様替え、絵を描くこと、お寺巡り／特技：空想すること、骨董品の目利き／好き：鮎の塩焼き チョコレート くだもの 窓を開ける時 くねくね道 お天気の犬の散歩 草の生えた土の道 しゃがんだ時に見える景色 山野草 卷きついたツルの先 野菜の花 夕立と雨ガエル 雀 傘の下の空間 耳かき うちわの風 前髪を切ること 水やり 干したあと布団 上村松園 竹久夢二 モネ 金子みすゞ 北原白秋 野口雨情 宮沢賢治 サン=テグジュペリ ミヒヤエル・エンデ クルテク 窓ぎわのトトちゃんなど・・・ 音楽好きの父親、日本画を描く母親との間に生を受ける。祖母の童謡や唱歌を子守歌代わりに聴いて育つ。母親のスケッチについて行くようになり、草花や植物図鑑を絵本代わりに眺めて遊ぶ。3歳からピアノを習い始める。家にあった古い家具や骨董品に興味を持つようになり、そこに草花を生けて楽しむようになる。12歳の時にお筆に出会い一目惚れ。念願が叶い15歳から筆を習い始める。同時に自然と絵を描き始めるようになる。21歳の時に最愛の父親を亡くす。悲しみにふさぎ込む鎖国日々が続くが徐々に身近な風景や自然に心を開くようになり、詩や音で自分の世界を表現するようになる。真依子にとって詩を歌う時、すぐ側にあった楽器が筆であり、「お筆の弾き語り」という独自のスタイルが自然と生まれる。オリジナル曲第1作目『さくらこ』誕生。その後、滋賀の豊かな自然の中で育まれた慈愛に満ちた視点から真依子にしか成し得ない唯一無二の作品が生み出される。2005年11月23日、キングレコードよりデビュー。現在、京都の町家にアトリエをかまえ、自然と人との調和を大切に制作活動中。2008伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞受賞作品「ヤング通りの住人たち」の主演に抜擢され、主題歌「私日和」も制作。また、3rd. アルバム「うた絵本」は、「お母さんになつたら歌いたい歌」をテーマに、季節ごとに繰り広げる歌ものがたりは、まるで絵本を眺めているような想像力豊かな作品に仕上がっている。詩・曲はもちろん、ジャケットの絵も手がけている。2010年5月12日発売予定。maiko-net.com

石田摩耶子 Mayako Ishida

1976年、岩手県釜石市生まれ。現在、大阪府茨木市在住。釜石大町商店街の中にある、我が家「葡萄小屋の青年達(旧:廣島屋)」の前には、映画館が二館あり、両親の仕事が終わるまで映画を見ているという幼少期を過ごす。俳優、リバー・フェニックス、デヴィッド・リンチ監督、大林宣彦監督、パトリス・ルコン監督、アキ・カウリスマキ監督作品がとにかく好きである。修学旅行で訪れた京都に憧れ、岩手県立釜石南高等学校卒業後、京都へ。京都文化短期大学、放送映画研究会にて映像作品の制作。卒業後、ビデオジャーナリストカレッジへ。一人で、取材、原稿、撮影、編集などをこなせるビデオジャーナリストを目指し、高槻ケーブルネットワークへ入社。地域密着のニュース番組、広報、情報番組などのVJ、ディレクターへ。その後、フリーで映画撮影所、制作会社などで勤務。2004年、脚本が書ける監督を目指し、大阪シナリオ学校へ。脚本家・劇作家の山本雄史氏「中学生日記」などに師事。2005年、伊参スタジオ映画祭 短編の部「空を泳ぐ鯉」最終審査に残る。以降、毎年、シナリオ大賞にチャレンジ。2008年11月、伊参スタジオ映画祭 短編の部「夏待月(なつまつき)」最終審査に残る。中編の部「ヤング通りの住人たち」大賞受賞。

◆チケットのお申込み

(財)茨木市文化振興財団
072-625-3055 (9:00～17:00)

*発売初日は電話予約のみ。

*予約後は1週間以内に市民会館1階またはクリエイトセンター1階チケットカウンターでご精算ください。

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、チケット料金+郵送手数料400円を、郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払い込み確認後の発送となります。

<払込口座>

00970-7-190576 / 加入者名：財団法人茨木市文化振興財団

「この店、やってんの？」 髮と心の寛ぎ空間 美容室 ヤングで、髪型変えたら人生変わる！?



伊参スタジオ映画祭
シナリオ大賞2008「中編の部」
大賞受賞作品を映画化!!

資金も機材も全てが、ゼロからのスタートで始まった映画製作。繋がりや縁で集まつたスタッフやキャスト。口ヶ崎は、伊吹山に囲まれた自然豊かな滋賀県原市と群馬県中之条町。ワールドに関わった全ての方が「ヤング通り初監督作品で、これほど大勢の方に支えられ、夢である映画製作が出来るなんて、本当に恵まれ、この作品を誇りに思います。スタッフ、キャスト、地元の方、協賛して下さった方、ヤングの住人たち」です。みんなの宝物のような元気になれる、ほのぼのとした作品です。「ヤング通りの住人たち」が、大勢の方に愛される作品になればと思います。



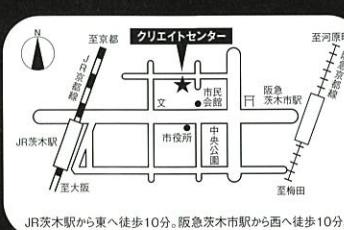
ヤング通りの住人たち

監督・脚本／石田摩耶子
出演／北川真依子 亀野順子 横井基子 羽東涼介 古川美枝
羽場千ゆり 東瀬戸明子 清水麻理子 水越英美 上田朋
河原鏡 北村亮美 川島信宏(滋園バス株式会社)

撮影：中川裕康 録音：森口ひろ子 録音：V.E：白木英敬 (effort)、多田英利 (H.A.)、藤岡建二
メイク：足立恵理子 [制作]：田中路子 監修：森高奈美、池村和也、岸松香苗、石田隼人 助手：高橋裕、松田寛子 音響：高橋裕、石川信子 [音楽]：森高奈美、池村和也、岸松香苗、石田隼人
脚本：まなまこ、みまちひろ、船井貴子、船井俊司、池村和也、北川昌夫、大澤悠、石川まさ
美智：三波春緑、フルーツ・相良萬子 ピアノ：石川まさ [作曲]：石川まさ MAGIC BUS recording studio 沢村光
プロデューサー：細井伸宏、藤本俊之 (P2) [製作指揮]：石田摩耶子 協力：群馬県中之条町、
上毛新聞社、伊参スタジオ映画祭実行委員会、ジャパンアーバンシステム、KANSAI OFFICE、
湖田バス株式会社、(有)アセント、オワキシーアールコーポレーション、株式会社F2、
株式会社 戴音工房、EGG、滋賀ロケーションオフィス、大阪シナリオ学舎、ヒロミ美容室

© 2009 Mayako Ishida

young-dori.com



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩10分。



「ヤング通りの住人たち」携帯サイトでは、動画・上映予定等を配信中です。

右記QRコードを読み取り、サイトへアクセスしてください。

